

柳田雑記（4）

映画『慕情』を観た。

2017年2月22日



DVDで映画「慕情」を観た。1949年香港が舞台だ。医師ハンスウーイン（ジェニファー・ジョウンズ）と新聞記者マーク（ウィリアム・ホールデン）の甘い恋もの物語だ。

今から60年ぐらい前に観た。

Love is a many splendored thing の名曲が全編に流れる。

Loves' a many splendored thing
then your fingers touch
may silent heart.

香港の小高い丘が2人の逢引きの舞台だ
今回、これを見て中国革命と大陸の内戦の様子がよくわかる。

彼女の重慶の実家はまだ中共軍に占領されていない。彼女の実家は重慶にある。共産主義の嫌いな大ブルジョアジー。だが逃げようとはしない。やがて重慶も落とされるが。家族がどうなったかは描かれてない。

朝鮮戦争が始まり、マークは前線に派遣される。マークは爆撃に会い死亡、する。

マークがああ丘に現れる事は無い。

この時代、中国が解放され、アメリカが支援した蒋介石は台湾に逃げた。

米第7艦隊が中台海峡に展開し共産軍の台湾進攻を阻んだ。挑戦北部も中共軍に援護された朝鮮共産軍が米軍と李承晩反共軍を38度線に押しもどした。米国内はマッカーシー扇風が吹き荒れた。

こんな時代につくられた、ヘンリーキング監督の作品だが反共映画ではない。